AXIS P9117-PV Corner Camera
6 MPコーナーカメラ (死角なし)

AXIS P9117-PVは、拘束防止（紐掛け防止構造の）仕様のコーナーカメラで、死角のない 360° パノラマビューを提供します。この6MPコーナーマウントカメラはAxis LightfinderとAxis Forensic WDRを搭載しているため、厳しい照明条件や暗闇に近い環境でも正確な色彩と優れた詳細を捉えることができます。アクセサリーとして、AXIS TP9801 Cover Steelが提供されています。ディープラーニングプロセッシングユニット（DLPU）を搭載しているため、エッジでの強力な分析機能が実現します。たとえば、AXIS Object Analyticsにより、さまざまな対象を検知および分類することが可能です。内蔵マイクロフォンを直ちにAXIS Audio Analyticsに活用することができます。さらに、デバイスを保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームであるAxis Edge Vaultがあります。

- 全体をカバーし、死角がない
- 6 MPの高解像度と立体射影レンズ
- 内蔵マイクロフォンとAxis Audio Analytics
- 耐衝撃 (IK10) とIP66準拠の防塵性能
- Axis Edge Vaultによる内蔵サイバーセキュリティ

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS P9117-PV Corner Camera

カメラ

イメージセンサー
1/1.8"プログレッシブスキャンRGB CMOS

レンズ
1.1 mm、F2.2
オーバービュー (1:1):
水平画角:176°
垂直視野:176°
コーナービュー (4:3):
水平画角:115°
垂直視野:100°
固定アイリス、固定焦点、IR補正

デイナイト
自動IRカットフィルター

最低照度
カラー: 0.17ルクス (50 IRE、F2.2)
白黒 : 0.04ルクス (50 IRE、F2.2)

シャッター速度
1/33500秒～1/5秒

カメラ調整
デジタルロール:±180°

システムオンチップ (SoC)

モデル
ARTPEC-8

メモリー
RAM 2,048 MB、フラッシュ8,192 MB

コンピューティング機能
深層学習処理ユニット (DLPU)

ビデオ

ビデオ圧縮
H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Baseline、Main、High Profile
H.265 (MPEG-H Part 2/HEVC) メインプロファイル
Motion JPEG

解像度
概要:2160x2160～160x160 (1:1)
コーナービュー:2048x1536～320x240 (4:3)
コーナービュー:2048x1152～256x144 (16:9)

フレームレート
WDRなしの場合:50/60フレーム/秒 (50/60 Hz)
WDRありの場合:最大25/30フレーム/秒 @ 50/60 Hz

ビデオストリーミング
個別に設定可能なマルチストリーム (H.264/H.265/Motion JPEG)
Axis Zipstream technology (H.264/H.265)
フレームレートおよび帯域幅の制御
VBR/ABR/MBR H.264/H.265
ビデオストリーミングインジケーター、

WDR
Forensic WDR:最大120 dB (撮影シーンによる)

ノイズリダクション
空間的フィルター (2Dノイズリダクション)
時間的フィルター (3Dノイズリダクション)

画像設定
彩度、コントラスト、輝度、シャープネス、ローカルコントラスト、トーンマッピング、ホワイトバランス、デイナイトモード閾値、露出モード、露出エリア、圧縮、ミラーリング、ダイナミックオーバーレイ (テキスト/画像)、ポリゴンプライバシーマスク

画像処理
Axis Zipstreamテクノロジー、Forensic WDR

パン/チルト/ズーム
ビューエリアのデジタルPTZ、コーナーのデジタルPT、プリセットポジション、ガードツアー

音声

機能
自動ゲインコントロール
スピーカーのペアリング
音声プライバシーコントロール

ストリーミング
双方向 (全二重)
音声ストリーミングがオフの場合でも音声分析可能

入力
スピーカーペアリングまたはポートキャスト技術による入力
10バンドグラフィックイコライザー
内蔵マイクロフォン (デフォルトで無効):MEMSマイクロフォン

出力
スピーカーペアリングまたはポートキャスト技術による出力

エンコーディング
24bit LPCM、AAC-LC 8/16/32/44.1/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Opus 8/16/48 kHz (ビットレート設定可)

ネットワーク

ネットワークプロトコル
IPv4、IPv6 USGv6、ICMPv4/ICMPv6、HTTP、HTTPS[1]、HTTP/2、TLS[1]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、mDNS (Bonjour)、UPnP®、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS/DNSv6、DDNS、NTP、PTP、NTS、RTSP、RTP、SRTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、DHCPv4/v6、SSH、LLDP、CDP、MQTT v3.1.1、Syslog、リンクローカルアドレス(設定不要)、IEEE 802.1X (EAP-TLS)、IEEE 802.1AR

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、メタデータ、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
ONVIF® Profile G、ONVIF® Profile M、ONVIF® Profile S、ONVIF® Profile T（仕様については*onvif.org*を参照）
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

画面上コントロール
プライバシーマスク
メディアクリップ

イベント条件
音声:音声検知
装置ステータス:動作温度範囲を上回った時、動作温度範囲外、動作温度範囲を下回った時、動作温度範囲内、IPアドレスの削除、新しいIPアドレス、ネットワーク接続断絶、システムの準備完了、ライブストリーム有効
エッジストレージ:録画中、ストレージの中断、ストレージの健全性に関する問題を検知
I/O:手動トリガー、仮想入力
MQTT:サブスクライブ
スケジュール、繰り返し:スケジュール
ビデオ:平均ビットレート低下、デイナイトモード、いたずら

1. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

イベントアクション
デイナイトモード
MQTT:パブリッシュ
通知:HTTP、HTTPS、TCP、電子メール
オーバーレイテキスト:
録画:SDカード、ネットワーク共有
SNMPトラップ:送信、ルールが有効な間に送信
ステータスLED
画像またはビデオクリップのアップロード:FTP/SFTP/HTTP/HTTPS/ネットワーク共有/電子メール
WDRモード

設置支援機能内蔵
ピクセルカウンター、デジタルロール、レベルグリッド

分析機能

アプリケーション
含まれるもの
AXIS Object Analytics、AXIS Image Health Analytics、AXIS Audio Analytics、AXIS Scene Metadata、AXIS Video Motion Detection、いたずら警告、エレベータードア状態検知器
サポート
AXIS Camera Application Platformに対応する、サードパーティー製アプリケーションをインストール可能、*axis.com/acap*を参照

AXIS Object Analytics
物体クラス: 人、車両 (タイプ:車、バス、トラック、バイク、その他)
機能:ライン横断、エリア内の物体
最大シナリオ数は10本まで
軌道、色分けされた境界ボックスおよびテーブルで視覚化されたメタデータ
対象範囲と除外範囲
ONVIF動体アラームイベント

AXIS Image Health Analytics
Detection settings (検知設定):
いたずら検出:ブロックされた画像、リダイレクトされた画像
画像の劣化: ぼやけた画像、露出不足の画像
その他の特徴： 感度、検証期間

AXIS Audio Analytics
機能: 適応音声検知、音声分類
音声クラス: 咳発作、ガラスの割れる音、人の存在、悲鳴、怒鳴り声、会話
イベントメタデータ: 音声検知、分類、音圧レベル

AXIS Scene Metadata
物体クラス: 人、顔、車両 (タイプ:車、バス、トラック、自転車)、ナンバープレート
物体属性:車両の色、上/下の服の色、信頼度、ポジション

認証

製品のマーキング
BIS、CE、ICES、KC、RCM、UKCA、UL/cUL、VCCI、WEEE

サプライチェーン
TAA準拠

EMC
EN 55032 Class A、EN 55035、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、
オーストラリア/ニュージーランド：
RCM AS/NZS CISPR 32 Class A、
カナダ: ICES-3(A)/NMB-3(A)、
日本: VCCI Class A、
韓国:KS C 9835、KS C 9832 Class A、
米国 : FCC Part 15 Subpart B Class A

安全性
IEC/EN/UL 62368-1 ed.3、
CAN/CSA C22.2 No. 62368–1 ed. 3、IS 13252

環境
IEC/EN 60529 IP66、IEC/EN 62262 Class IK10、
IEC 60721-3-5 Class 5M3 (振動、衝撃)
IEC 60068-2-1、IEC 60068-2-2、IEC 60068-2-6、IEC 60068-2-14、IEC 60068-2-27、IEC 60068-2-78

ネットワーク
NIST SP500-267

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、パスワード保護、Axis暗号モジュール (FIPS 140-2 レベル1認定)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、システムオンチップセキュリティ (TEE)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、署名付きビデオ、セキュアブート、暗号化ファイルシステム (AES-XTS-Plain64 256bit)

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS)[2]、
IEEE 802.1AE (MACsec PSK/EAP-TLS)、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[2]、TLS v1.2/v1.3[2]、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

2. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP66、IK10規格準拠
ハードコーティングされたポリカーボネートドーム
カラー:白 NCS S 1002-B
再塗装の手順および保証への影響については、Axisパートナーにお問い合わせください。

取付
3面または2面 (壁 + 壁、または壁 + 天井) へのコーナー取付

電源
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af/802.3at準拠 Type 1 Class 3
通常3.7 W、最大5.3 W

コネクター
ネットワーク:シールド付きRJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
音声:ポートキャストテクノロジー対応のAXIS T61 Mk II Audio and I/O Interfaces による音声およびI/Oインターフェース

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
NAS (Network Attached Storage) への録画
推奨されるSDカードとNASについては、*axis.com*を参照

動作温度
-15°C～50°C
湿度:10%～85% RH (結露不可)
最大動作温度 (断続的) :55°C (131°F)
最低起動温度 :-15°C

保管条件
-40°C～65°C (-40°F～149°F)

寸法
高さ:92 mm
幅:146 mm
奥行:122 mm

重量
760 g

パッケージ内容
カメラ、インストールガイド、RJ45ツールの取り付け、予備のスクリューガスケット、予備のケーブルガスケット、所有者認証キー

オプションアクセサリー
AXIS TP9801 Cover Steel
AXIS TP9601 Conduit Top Box
AXIS T6101 Mk II Audio and I/O Interface
AXIS T6112 Mk II Audio and I/O Interface
AXIS T864 PoE+ 同軸変換シリーズ
2N® 2WIRE
AXIS T8415 Wireless Installation Tool
AXIS Surveillance Card
その他のアクセサリーについては、*axis.com/products/axis-p9117-pv#accessories*を参照

システムツール
AXIS Site Designer、AXIS Device Manager、プロダクトセレクター、アクセサリーセレクター、レンズカリキュレーター
*axis.com*で入手可能

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、簡体字中国語、日本語、韓国語、繁体字中国語、ポルトガル語、ポーランド語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

製品番号
*axis.com/products/axis-p9117-pv#part-numbers*で入手可能

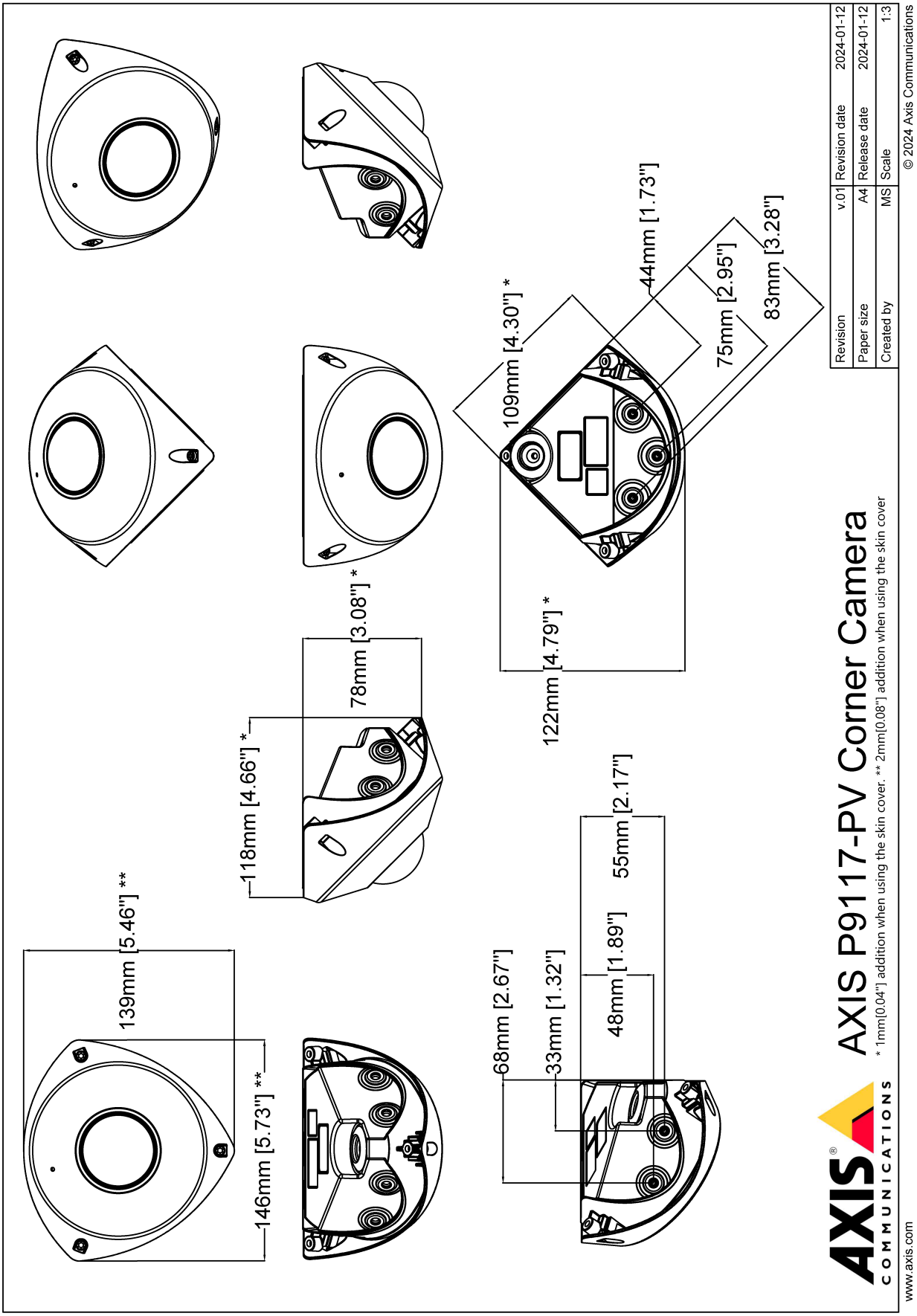
サステナビリティ

物質管理
PVC不使用、BFR/CFR不使用 (JEDEC/ECA標準JS709に準拠)
RoHS (EU RoHS指令2011/65/EUおよびEN 63000:2018)に準拠
REACH (EC) No 1907/2006に準拠。SCIP UUIDについては、*axis.com/partner*を参照してください。

材料
再生可能な炭素系プラスチックの含有率:73% (再生プラスチック)
OECDガイドラインに従って紛争鉱物について検査済み
Axisの持続可能性の詳細については、*axis.com/about-axis/sustainability*にアクセスしてください。

環境責任
axis.com/environmental-responsibility
Axis CommunicationsはUN Global Compactの署名企業です (詳細については*unglobalcompact.org*を参照)

寸法図面


139mm [5.46"] **
146mm [5.73"] **
118mm [4.66"] *
78mm [3.08"] *
109mm [4.30"] *
122mm [4.79"] *
44mm [1.73"]
75mm [2.95"]
83mm [3.28"]
68mm [2.67"]
33mm [1.32"]
48mm [1.89"]
55mm [2.17"]
AXIS P9117-PV Corner Camera
* 1mm[0.04"] addition when using the skin cover. ** 2mm[0.08"] addition when using the skin cover
Revision v.01 Revision date 2024-01-12
Paper size A4 Release date 2024-01-12
Created by MS Scale 1:3
© 2024 Axis Communications
www.axis.com

検知、監視、認識、識別 (DORI)

Center	DORIの定義	距離
検知	25 px/m (8 px/ft)	21.3 m
観察	63ピクセル/m (19 ピクセル/ft)	8.5 m
認識	125 px/m (38 px/ft)	3.6 m
識別	250 px/m (76 px/ft)	2.1 m

DORI値は、EN-62676-4規格で推奨されているように、用途別のピクセル密度を使用して計算されます。この計算では、画像の中心を基準点として使用し、レンズの歪みを考慮します。人物や物体を認識または識別できる可能性は、物体の動き、ビデオ圧縮、照明条件、カメラのフォーカスなどの要因によって変わります。計画時にマージンを使用します。ピクセル密度は画像の各部分で変わり、計算値は現実世界の距離とは異なる場合があります。

コーナー用	DORIの定義	距離
検知	25 px/m (8 px/ft)	30.2 m
観察	63ピクセル/m (19 ピクセル/ft)	12.0 m
認識	125 px/m (38 px/ft)	6.0 m
識別	250 px/m (76 px/ft)	3.0 m

DORI値は、EN-62676-4規格で推奨されているように、用途別のピクセル密度を使用して計算されます。この計算では、画像のコーナーを基準点として使用し、レンズの歪みを考慮します。人物や物体を認識または識別できる可能性は、物体の動き、ビデオ圧縮、照明条件、カメラのフォーカスなどの要因によって変わります。計画時にマージンを使用します。ピクセル密度は画像の各部分で変わり、計算値は現実世界の距離とは異なる場合があります。

注目の機能

AXIS Object Analytics

AXIS Object Analyticsはプリインストールされたマルチフィードビデオ分析機能です。人、車両、車両タイプの検知と分類を実行します。AIベースのアルゴリズムと行動条件のおかげで、シーンとその中の空間的な動きを分析できます。お客様固有のニーズに合わせて設定をカスタマイズ可能です。拡張性が高くエッジベースであるため、最小限の設定により、同時に実行されるさまざまなシナリオに対応できます。

Axis Edge Vault

Axis Edge Vaultは、Axisの装置を保護するハードウェアベースのサイバーセキュリティプラットフォームです。すべてのセキュアな運用が依存する基盤を形成し、装置のIDを保護して、完全性を保護し、不正アクセスから機密情報を保護する機能を提供します。たとえば、**セキュアブート**は、装置が**署名付きOS**でのみ起動できるようにするため、サプライチェーンにおける物理的な改ざんを防止することができます。署名付きOSの場合は、デバイスで新しいデバイスソフトウェアが検証されてからインストールが受け付けられるようになります。また、**セキュアキーストア**は、安全な通信で使用される暗号情報 (IEEE 802.1X、HTTPS、Axis装置ID、アクセスコントロールキーなど) を、セキュリティ侵害が発生した際に悪意のある抽出から保護するための重要な構成要素です。セキュアキーストアや安全な通信は、Common CriteriaやFIPS 140認証のハードウェアベースの暗号計算モジュールを通して提供されます。

さらに、署名付きビデオにより、ビデオ証拠が改ざんされていないことを確認できます。各カメラは、セキュアキーストアに安全に保存された固有のビデオ署名付きキーを使用して、ビデオストリームに署名を追加し、ビデオの発信元をAxisカメラまで遡れるようにします。

Axis Edge Vaultの詳細については、*axis.com/solutions/edge-vault*にアクセスしてください。

Forensic WDR

厳しい照明環境下で画像が不鮮明なカメラとは異なり、ワイドダイナミックレンジ (WDR) テクノロジーを搭載したAxisのカメラは、重要な検証用の詳細画像を鮮明に映し出します。最も暗い部分と最も明るい部分の差が大きいと、映像の有用性と鮮明さに影響することがあります。Forensic WDRは、目に見えるノイズやアーティファクトを効果的に低減し、フォレンジック用途に最大限に調整されたビデオを提供します。

Lightfinder

Axis Lightfinderテクノロジーは、暗闇に近い環境でも動きによる画像のブレを最小限に抑えた高解像度フルカラービデオを提供します。Lightfinderはノイズを取り除くことでシーン内の暗い部分を見やすくし、非常に低光量な環境でも細部まで捉えます。Lightfinderを搭載したカメラは、低光量では人間の視力を上回る色の識別力を発揮します。監視では、人、物体、車両を識別するために色が重要な要素となることがあります。

Zipstream

Axis Zipstream technologyは、ビデオストリーム内の重要な情報をすべて維持しながら、帯域幅とストレージの要件を平均50%削減します。また、Zipstreamには3つのインテリジェントアルゴリズムが搭載されており、これにより、関連するフォレンジック情報が最大解像度および最大フレームレートで識別、録画、送信されます。

詳細については、*axis.com/glossary*を参照してください。

© 2024 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。